

2020年4月27日

トヨタモビリティ東京株式会社**江戸川区に新型コロナウイルス感染者移送用の車両を提供**

トヨタモビリティ東京株式会社（社長 片山 守）は、2020年4月27日（月）、江戸川区に新型コロナウイルス感染者移送用の車両2台を提供いたしました。同社は、江戸川区と2019年7月に、区の一層の活性化と区民サービスの向上を図ることを目的とした「地域活性化包括連携協定」を締結しており、今回、江戸川区からの協力要請に応じたものです。

今回、提供させていただいた車両は、JPN TAXI（ジャパntaxi）をベースに、運転席・助手席のある車両前方スペースと、後部座席以降の車両後方スペースの間に隔壁を設置し、前方を陽圧、後方を陰圧とすることによって、後方の空気が前方に循環しないようにコントロールした「飛沫循環抑制車両」です。なお、同車両の提供は、都内行政として初となります。

車両の納車は、当社 江戸川中央店（江戸川区中央2-11-22）で行われ、区の担当職員に向けた車両使用方法の説明のあと、江戸川区の斉藤区長による以下のコメントが紹介されました。「今回、新型コロナウイルス感染症の軽症者移送用車両をご提供いただき、心より感謝申し上げます。江戸川区では、ドライブスルーのPCR検査センターから療養施設まで、医療崩壊を防ぎ区民の安全を確保する一貫した支援体制を整備しました。今回ご提供いただいた車両を有効活用して、区民の更なる安心の拡大につなげていきたいと思っております。大切に使用させていただきます。」

トヨタモビリティ東京は、「安全・安心を最優先に現場で戦っている方々、苦しんでいる方々の気持ちに寄り添いながら、私たちにできることを即断、即決、即実行していく」との方針に基づき、東京のモビリティカンパニーとして、これからも地域とより密着した活動を推進してまいります。



＜江戸川区に提供を行った飛沫循環抑制車両＞



＜車両説明の様子＞

以上

トヨタ モビリティ東京株式会社<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244